

Title	表紙・その他
Author(s)	
Citation	物理化学の進歩 (1939), 13(6)
Issue Date	1939-12-31
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/46201">http://hdl.handle.net/2433/46201</a>
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

第十三卷

第六号

# 物理化学の進歩

編輯主幹 堀場 信吉 (京都) 鮫島實三郎 (東京)

## 目 次

### 原 報(歐文)

緩速度ニウトロンに依るウラニウム核分裂の際發生するニウトロン に就て.....	萩 原 篤 太 郎... 145
配位原子價説の擴張(第四報)遷位元素化合物の立體構造.....	樋 田 龍 太 郎 小 林 正 久... 151
石英表面に於ける一酸化炭素の高温酸化.....	近 藤 幸 雄... 166 外 山 修
吾國に於ける物理化学研究の抄録(歐文) .....	176

### 紹 介

爆轟波の傳播に就て.....	後 藤 康 平... 211
放射性元素を指示薬とする吸着の研究.....	今 井 秀 一... 227

### 抄 録

65. 水銀薄膜の電気導度 (233)    66. バリウム酸化物の蒸気圧及び蒸發速度 (233)    67. 氣體  
イオンによる活性化 (234)    68. 鹽素とクロフォルとの光化学反應 (234)    69. 水蒸氣内放電に  
於ける水酸基の再結合機構 (235)    70. 酸水素反應に對する  $\text{NO}_2$  の増感作用 (236)    71. 金屬  
熔融體に對する強力音波の作用 (237)    72. バリウム及びストロンチウム・アザイドに對する紫外  
線の作用 (238)    73. バリウム・アザイド結晶の熱分解 (238)    74. 金屬アザイドの分解について  
(239)    75. 金屬の摩擦と吸着ガスの影響 (240)    76. 磁氣的方法に依る活性炭に對する酸素の吸  
着の研究 (241)

### 著 者 索 引

日本物理化学研究會刊行

京都帝國大學理學部物理化学研究室內

## 日本物理化学研究會役員 (順序不同)

會長	大 幸 勇 吉				
顧問	藤 井 榮 三 郎				
商 議 員	荒 勝 文 策	千 谷 利 三	花 島 孝 一	波 多 野 貞 夫	
(ABC順)	堀 場 信 吉	堀 内 群 郎	市 川 頼 治	飯 盛 里 安	
	城 野 和 三 郎	片 山 正 夫	菊 池 正 士	木 村 正 路	
	喜 多 源 逸	松 岡 俣 躬	仁 田 勇 郎	鮫 島 實 三 郎	
	佐々木 申 二	四 手 井 次 太 郎	田 丸 節 郎	富 永 齊	
理 事 長	羽 田 亨				
常務理事	堀 場 信 吉				
理 事	松 井 元 興	片 山 正 夫	喜 多 源 逸	仁 田 勇	
監 事	鐘 江 富 次	窪 川 眞 男	田 村 幹 雄	外 山 修	
主 事	松 山 秀 雄				

## 「物理化学の進歩」編輯役員

編輯主幹	堀 場 信 吉	鮫 島 實 三 郎
編輯幹事	外 山 修	
編輯委員	萩 原 篤 太 郎	李 泰 圭
	久 米 泰 三	川 北 公 夫
		後 藤 康 平
		戸 川 治 之



## 名譽會員 並 賛助會員 (昭和十四年十二月現在, A B C 順)

## 名譽會員

松 井 元 興 殿      日曹製薬株式会社殿

## 個人賛助會員

江 副 孫 右 衛 門 殿	濱 口 富 三 郎 殿	磯 部 楡 一 郎 殿	蒲 田 政 次 郎 殿
龜 田 利 吉 郎 殿	木 俣 泰 清 殿	金 季 洙 殿	中 村 ム キ 殿
清 水 侍 郎 殿	瀧 野 孫 二 郎 殿	津 田 三 郎 殿	上 島 五 一 郎 殿
山 田 孝 三 郎 殿	山 本 信 夫 殿	全 用 淳 殿	

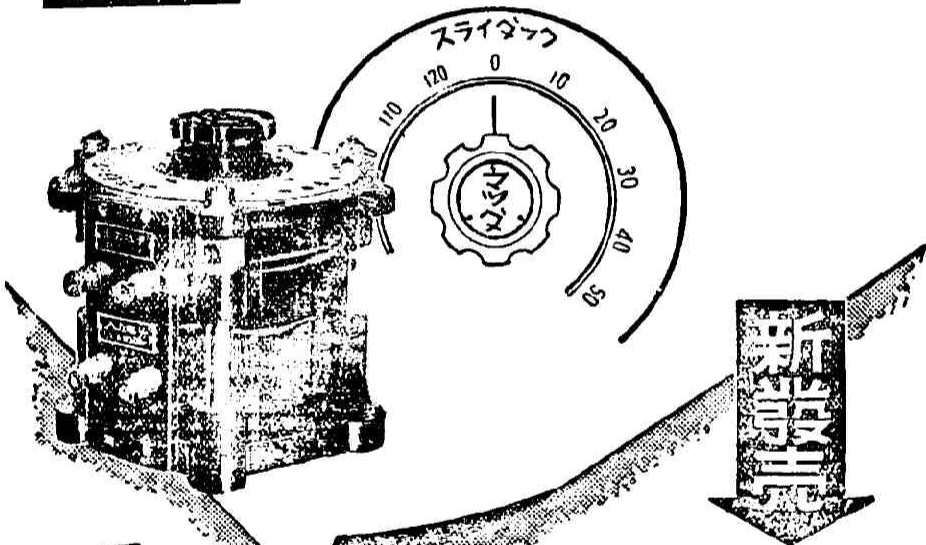
## 團體賛助會員

旭ベンベルグ絹絲株式会社殿	朝鮮窒素肥料株式会社殿	第一工業製薬株式会社殿
大日本塗料株式会社殿	古河電氣工業株式会社殿	イソライト工業株式会社殿
川西機械製作所殿	川崎造船所殿	國産工業株式会社殿
コロイド製薬株式会社殿	九州曹達株式会社殿	滿洲電業株式会社殿
南滿洲鐵道株式会社殿	三菱電機株式会社殿	日本電池株式会社殿
日本板硝子株式会社殿	日本光學工業株式会社殿	日本クロス工業株式会社殿
日本石油株式会社殿	日本製煉株式会社殿	日本香料藥品株式会社殿
日本染料製造株式会社殿	日本曹達株式会社殿	日本水素工業株式会社殿
日産化學工業株式会社殿	岡田電氣商會殿	オリエンタル寫眞工業株式会社殿
大阪窒素セメント株式会社殿	ラファ工業株式会社殿	堺化學工業株式会社殿
島津製作所殿	新興化學研究所殿	鹽野香料株式会社殿
白石工業株式会社殿	佐友電線製造所殿	高砂香料株式会社殿
東邦瓦斯株式会社殿	東邦産業研究所殿	東海電機製造株式会社殿
東京電氣株式会社殿	わかもと本鋪殿	

# スライダック マツダ電圧調整器

新発売

1キロワット スライダック

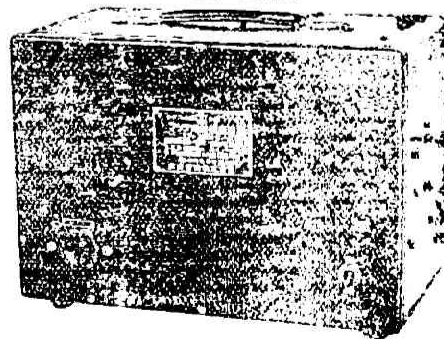


新発売

100V  
80V 100V 120V

2A 電圧調整器

(ST-200A)



東京芝浦電気株式会社マツダ支社

# THE REVIEW OF PHYSICAL CHEMISTRY OF JAPAN

Edited by  
Prof. S. Horiba, (Kyoto) and Prof. J. Sameshima, (Tokyo).

---

Vol. XIII, No. 6

December, 1939

---

## Contents

### Originals

Tokutaro Hagiwara : Liberation of Neutrons in the Nuclear Explosion  
of Uranium Irradiated by Thermal Neutron..... 145

Ryutaro Tsuchida, Masahisa Kobayashi, and Hisao Kuroya : Extended  
Co-ordination Theory of Valency. IV. Configuration of Compounds  
of Transition Elements..... 151

Yukio Kondo and Osamu Toyama : High Temperature Oxidation of  
Carbon Monoxide Catalyzed by Quartz Surface..... 166

Abstracts of Physico-Chemical Literature in Japan..... 176

### Reviews

Rempei Goto : Propagation of the Detonation Wave..... 211

Hidekazu Imai : Studies on Adsorption by Means of Radioelements as  
an Indicator..... 227

Abstracts ..... 233

### Author Index

---

Published by

The Physico-Chemical Society of Japan

## 「物理化学の進歩」購読會員規定草案

第一條 日本物理化学研究会ノ機関誌タル本誌ノ直接購讀者ヲ購読會員トス

第二條 本誌ハ隔月(偶數月末口)發行トシ下記内容ヲ有ス

(一) 原報又ハ論說 (二) 紹介又ハ講義 (三) 抄録

第三條 會費ハ年參圓トシ前納スルモノトス。途中申込者ハ申込ノ月ヨリ之ヲ納入スルモノトス

第四條 終身購読會費ハ金五拾圓トシ既納ノ會費ヲ包含セズ

第五條 既納ノ會費ハ如何ナル理由アルモ之ヲ返却セズ

他ニ別冊トシテ物理化学文献集(新着外國雜誌ヨリ拔萃ス)ヲ毎月

發行シ會費(年一圓)ニテ會員ニノミ頒布ス

本會ハ又吾國物理化学海外紹介ノ目的ヲ以テ別ニ年三回歐文號ヲ編纂シ本誌

所載ノ「原報」及ビ吾國ニ於ケル物理化学研究ノ抄録ヲ掲載ス(會費年二圓)

△ 會員希望者ハ氏名、雜誌送附先ヲ明記シ振替京都六〇四七番ヘ會費ヲ拂込マ  
レタシ

## 購読會員會費領收

購読會費 自昭和十四年十月一日 至昭和十四年十一月三十日 (餘額略 來着順)

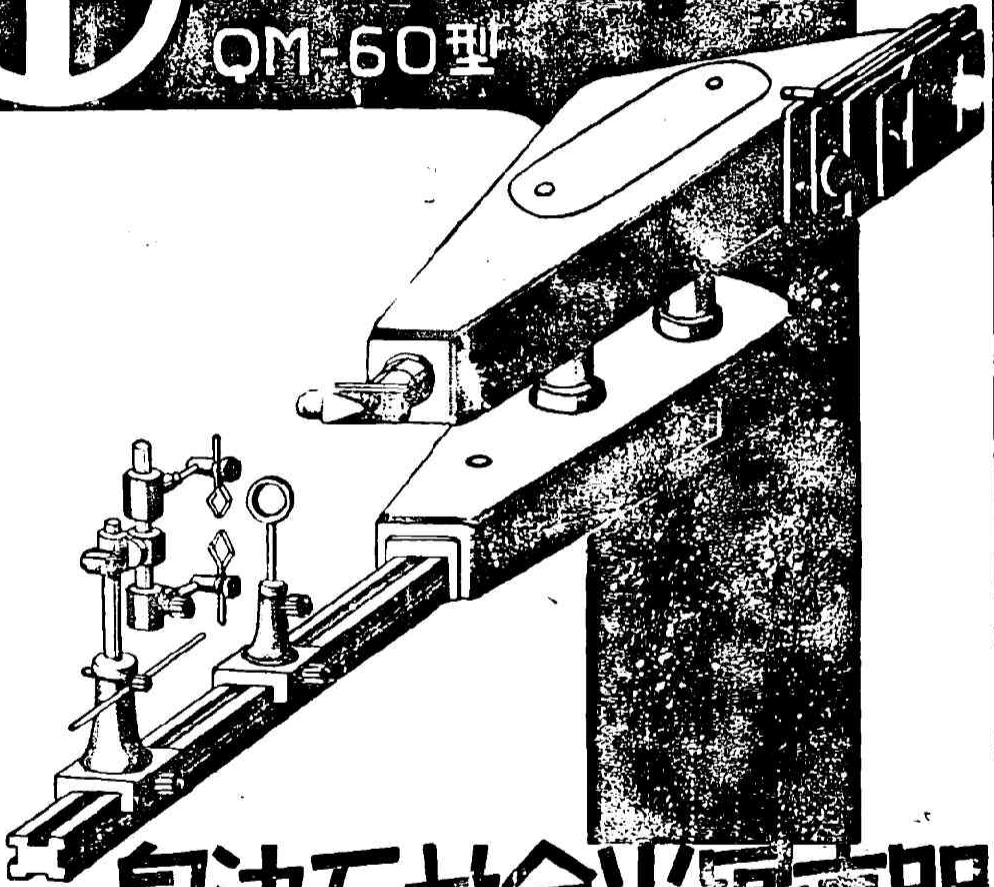
杉本久一	中山宜夫	佐藤義雄	南江堂	三戸義則
門田憲章	嶺正男	巖松堂	稻次悌二	岡田初二
齋藤格夫	佐藤一雄	石原俊夫	大日本炭油工業株式会社	
甲南高等學校	牧島象二	(以上十四年度分)		武蔵高等學校 (十三年度分)

## 文献集購読料金

杉本久一	佐藤義雄	門田憲章	嶺正男	稻次悌二
佐藤一雄	石原俊夫	牧島象二	(以上十四年度分) 武蔵高等學校	
(十三年度分)				



QM-60型



島津石英分光写真器

型録送呈

島津製作所

月刊 自然科学雑誌

# 科 學

編 輯

安藤廣太郎 岡田武松 柴田桂太 大河内正敏 小泉 丹  
柴田雄次 橋田邦彦 坪井誠太郎 仁科芳雄 主任 石原 純

自然科学の進展目ざましく、學界の活躍益々盛んならんとする時、苟も之に心を寄する人々は自然科学全般の不斷の情勢を知るべき何等かの機關を必要とするであらう。

本誌は英の Nature, 米の Science, 佛の Revue générale, 獨の Naturwissenschaften 等と使命を同じうするものであつて發刊以來10年の歳月を閲し、茲に全く我國唯一の一般自然科学雑誌としての内容・體裁・權威を具ふるに到つた。學徒諸士は本誌によつて初めて各自に必要な視野を得られるであらう。

## 1 月 號 内 容 梗 概

巻 頭 科學動員について  
客 書

右側にも卵集を持った雞の1例(林 文平)。腦下垂體切除後に於る血行停止に伴ふ一の色彩現象(榎並 仁)。藏王山お釜の粉狀硫黃(虎石成美・富永 齊)。光電管を應用せる地震計の機械的記録法(山本武夫)。蠶毛蟲による赤潮の發生(羽田良采)。氣象病とヒスタミン様物質(岩山元三郎)。宇宙半徑に關する微分方程式に就て(Ⅱ)(小河原 川)。東部武藏野臺地に於る地下水堆(吉村信吉)。

抜 萃  
K. Linderstrøm-Lang; S. P. L. Sørensen.

論 述  
武田通治：實體視に關する二、三の問題

學界展望  
篠遠喜人・湯淺 明・吹田信英；コルヒチン-研究とその發展(Ⅳ)

科學雜纂  
永田 武：大洋の底を探る  
荒川秀俊：昭和14年3月5日關東地方を襲へる豆颱風

術語檢討  
Biogenesis の譯語について(服部静夫)

新刊書—研究抄録—術語檢討—科學時事—學會及個人消息

發 行 所 東 京 市 神 田 區 岩 波 書 店  
一ツ橋二ノ三

定 價 5 0 錢 (送料1.5錢)

電話九段(33)代番0187(4)

半年分(7冊)¥3.00、一年分(14冊)¥5.90 (前金、送料共)

振替口座東京 26240



化学及びそれに関連せる諸分科の最近に於ける進歩を説述せる

日本化学会編

昭和十四年版

# 最近化学綜説集

菊版  
67頁

定價 80 錢

送料 3 錢

本綜説集は日本化学会刊行の「日本化学会誌」上に載録せる最近の綜説を収めたる冊子にしてその内容は下の如くである。

有機酸醃酵に就て .....	東京帝國大學農學部 高橋 貞造
微量物の地球化学 .....	東京帝國大學理學部 木村 健二郎
微量物質の生物學的定量法に就て .....	大阪帝國大學微生物研究所 大谷 象平
蛋白質の應用と基礎研究 .....	京都帝國大學農學部 近藤 金助
近年に於ける錯鹽化学の進歩 .....	東京帝國大學理學部 柴田 雄次
低温化学と其の實驗法 .....	金属材料研究所 青山 新一
免疫に就て .....	京都帝國大學醫學部 木村 廉
合成ゴムの概況 .....	大阪工業試験所 角谷 清明
生體酸化還元系の脂肪蛋白質に及ぼす影響 .....	北海道帝國大學理學部 田所 哲太郎

化学及びそれに関連せる諸分科の進歩は近時愈々急激にして且つ多岐に分れ、是等諸方面の相互的連絡が益々困難となりつつある折柄、是等を通觀し化学界最近の狀勢を窺ふに足るべき書物として本綜説集の出版を見たるは寔に意義深きことと信ずる。學窓に於て化学を研鑽しつつある諸賢、また研究室、工場に於てその研究及び應用に従事しつつある諸彦は云はずもがな凡そ化学に關係ある諸士に對し、御一讀あらんことを敢てお薦めする所以である。

日本化学会

發賣所

岩波書店

東京市神田區一ツ橋二ノ三

# 日本化学會

(明治十一年四月東京化学會トシテ創立)

## 日本化学會誌

月刊一冊金壹圓・一箇年前金拾貳圓(郵税共)

BULLETIN OF THE CHEMICAL SOCIETY OF JAPAN.

月刊一冊金五拾錢・一箇年前金六圓(郵税共)

購讀希望の向は邦文會誌の方は

東京市神田區表神保町三 東 京 堂  
同 京橋區横町三丁目三 北 隆 館

に申込まれたし。

### 日本化学會規則摘要

第二條 本會は化學の進歩及び普及を圖るを以て目的とす

第四條 會員は化學に密接なる關係を有する個人又は團體たるへし(以下略)

細則第二條 會員は下の資格の一を備ふへし

- 一 化學若くは化學に密接の關係ある學科を修め又は有益なる研究論文を公にしたること
- 一 化學上顯著の成績を挙げ若くは化學工場に在りて責任ある位置に立ちたること
- 一 化學に密接なる關係を有する法人又はこれに相當する團體たること

第六條 入會を望む者は會員二名の紹介を以て學歴等を記入したる申込書を會長に差出すへし、其の可否は常議會に於て之を決す

第十五條 常會は會務報告及學術講演等の爲め四八兩月を除き毎月之を開く(以下略)

第十七條 年會は(中略)毎年四月之を開く(以下略)

第二十二條 本會は毎月一回日本化学會誌を發行す、日本化学會誌は之を邦文及歐文の二種に分つ

細則第二十六條 會誌には報文、綜説、抄録、雜録、記事等の欄を設く但し歐文會誌は報文を主とす

第二十三條 會誌は會員に配布し且學術普及の目的を以て之を發賣す

第二十四條 會費は一箇年金拾圓とす

第二十六條 會費は入會認可の月より納むへし

細則第三十三條 會費は毎年四月及び十月の二期に於て半年分宛(四月より九月までの分を四月に、十月より翌年三月までの分を十月に)徴集す(以下略)

細則第三十四條 入會者の會費は實際月割を以て該期分を徴集す

入會希望者にして紹介者なきときは學業履歷及び現職を特に詳記して事務所へ申込まるべし

主 筆 工學博士 喜 多 源 逸

## 月 刊 化 學 評 論

一冊 60 錢  
(送料2錢)前金 一年6圓  
(送料共)

## 第 5 卷 第 11 號

- [192] 炭素環状化合物生成の難易.....工學博士 宮 川 一 郎  
 [193] 連鎖重合の動力學.....工 學 士 岡 村 誠 三  
 [194] O. Diels の Dien 合成に關する研究.....理 學 士 井 本 稔  
 [195] 多段式パルプ漂白法 (I).....福 田 祐 作

## 第 5 卷 第 12 號

- [196] 酵素化學上より見たる蛋白の化學的構造.....理學博士 赤 堀 四 郎  
 [197] アクリルニトリル.....三 井 光 次  
 [198] デヴィニルアセチレン.....工 學 士 増 尾 富 士 雄  
 [199] 鎖状高級二鹽基酸.....紀 喜 一 郎  
 [200] 多段式パルプ漂白法 (II).....福 田 祐 作

## 化 學 評 論 社

編 輯 所

京 都 市 吉 田 京 都 帝 國 大 學  
 工 業 化 學 教 室 喜 多 研 究 室  
 電 話 上 九 八 〇 番 (學 內 十 九 番)

發 行 所

大 阪 市 西 區 京 町 堀 通 一 丁 目  
 電 話 土 佐 堀 二 四 〇 ・ 四 六 八 番  
 振 替 口 座 大 阪 一 七 六 一 三 番

## 物理化學の進歩歐文號 ◇年3回發行

THE REVIEW OF PHYSICAL  
CHEMISTRY OF JAPAN

本誌は吾國に於ける物理化學の研究を廣く世界に紹介する目的を以て各國の著名なる大學、研究所、學者に頒布す(1000部發行)。本誌の内容は、原報及び抄録の二に分れ、原報は「物理化學の進歩」掲載論文を集め、抄録は1937年以降の吾國に於ける物理化學關係の報文全部に對し、その英文抄録を網羅せるものなり。

定價 1部80錢(送料6錢) 年2圓(送料共) 海外年3弗(送料共)

昭和14年12月25日印刷

昭和14年12月31日發行

物 理 化 學 の 進 歩

第 13 卷 第 6 號

(年6回刊行)

編輯發行者

印 刷 者

印 刷 所

堀 場 信 吉

京都帝國大學物理化學研究室

福 井 松 之 助

京都府中區區神馬場三條南

作 本 似 玉 堂

株式會社

京都府中區區神馬場三條南

定價 60錢 (送料6錢)

購讀會員會費 1年分 3圓 (前金、送料共)

發行所

購讀申込

發賣所

日本物理化學研究會

振替・京都6047番

岩 波 書 店

東京市神田區一ツ橋二ノ三

丸善株式會社京都支店

京都府中區區三條東通町

◇ 本誌に關する批評、注意、要求は京都帝國大學物理化學研究室內、外山 修宛に願ひます。